(様式第7号)

福岡市に提出する日付を記入します。
事業終了後1か月以内
≦令和8年3月31日

福岡市NPO活動推進補助金実績報告書

令和〇年 〇月 〇日

(あて先) 福岡市長

定款に規定している団体の
正式名称を記入してください。

登記簿上の住所を記入してください。

住 所 福岡市中央区天神1丁目8番1号

団 体 名 特定非営利活動法人〇〇〇〇〇〇〇〇

役職名も記入してください。

役職・代表者氏名 理事長 〇〇 〇〇

電 話 番 号 092-〇〇〇-〇〇〇

令和〇年 〇月 〇日付け 〇〇第〇〇〇号により補助金の交付決定を受けました事業の実績について、下記のとおり報告します。

交付決定通知書に記載の日付と
文書番号を記入してください。

ファーストステップ or ステップアップ or 基盤強化

補助事業名	〇〇〇〇〇〇〇事業
補助金申請区分	〇〇〇〇〇〇〇
補助事業の実施期間	令和〇年 〇月 〇日 ~ 令和〇年 〇月 〇日
提出書類	1 補助事業報告書 (関係書類1) 2 事業収支計算書 (関係書類2) 3 事業実施状況 (関係書類3) 4 出納簿 5 領収書の写し 6 補助事業の成果物等
補助交付決定額*	〇〇〇, 〇〇〇円
既交付額	〇〇〇, 〇〇〇円
精算額	〇〇〇, 〇〇〇円

交付決定の日から
最長令和8年3月31日
実施期間以外の領収書は
認められません。

交付決定通知書に記載の額
もしくは実際にかかった経費の
どちらか低い方

※(様式第7号-関係書類2)「事業収支計画書」のNPO活動推進補助金の額を記載してください。

補助交付決定額 - 既交付額

(様式第7号—関係書類1)

補助事業報告書(ファーストステップ)

団体名	特定非営利活動法人○○○○○○○○○ ←		
事業名	○○○○○○○○事業 ←		
事業の実施概要	内容	左記項目について 具体的に記入してください。	
	日時		
	対象者		
	参加者数		
	実施場所		
事業の成果	(事業を通して解決した(改善に向かった)課題、対象者に見られた変化や対象者からの声等)		
	上記の活動指標に対する達成度以外に、事業を通して解決した(改善に向かった)課題や実際に対象者からいただいた声等、具体的に記入してください。		
	例) 講演会の参加者アンケートでは、80%が講演内容について「大変よかった」と回答しており、「今後○○○について実践したい」「○○○についてもっと知りたい」などの声をいただいた。参加者にはFacebookを案内し、団体Facebookで手軽にできる○○○実践法や豆知識などを曜日を決めて月2回投稿することを始めたところ、Facebookフォロワー数が実践前から300人増え2,110人となった。		
今後の活動展開	事業を実施する上で得たノウハウやネットワーク等を活かしてこの事業や法人の活動を今後どのように展開していくのか具体的に記入してください。		

実績報告書と同じように記入してください。

申請書に記入した指標と目標値、事業終了後の実績を記入してください。

指標	目標値	実績
例) 講演会参加人数	60人	55人
例) Facebook更新数	月2回	月2回

※欄が足りない場合は、適宜用紙を追加してください。

(様式第7号—関係書類1)

補助事業報告書(ステップアップ)

団体名	特定非営利活動法人〇〇〇〇〇〇〇〇		実績報告書と同じように記入してください。
事業名	〇〇〇〇〇〇〇事業		
事業の実施概要	内容	左記項目について具体的に記入してください。	
	日時		
	対象者		
	参加者数		
	実施場所		
事業の成果	指標	目標値	実績
	例) 講演会参加人数	60人	55人
	例) Facebook更新数	月2回	月2回
今後の活動展開	(事業を通して解決した(改善に向かった)課題、対象者に見られた変化や対象者からの声等)		
	上記の活動指標に対する達成度以外に、事業を通して解決した(改善に向かった)課題や実際に対象者からいただいた声等、具体的に記入してください。		
今後の活動展開	事業を実施する上で得たノウハウやネットワーク等を活かしてこの事業や法人の活動を今後どのように展開していくのか具体的に記入してください。		

※欄が足りない場合は、適宜用紙を追加してください。

(様式第7号—関係書類1)

補助事業報告書(基盤強化)

団体名	特定非営利活動法人○○○○○○○○○ ←		
事業名	○○○○○○○事業 ←		
事業の実施概要	内容	左記項目について 具体的に記入してください。	
	日時		
	対象者		
	参加者数		
	実施場所		
	指標	目標値	実績
	例) 研修等の受講	1回/人	1回/人
	例) 職員会議の開催	月1回	月1~2回
活動の成果	(事業を通して解決した(改善に向かった)課題、対象者や団体に見られた変化等) 上記の活動指標に対する達成度以外に、事業を通して解決した(改善に向かった)課題や実際に団体に見られた変化等、具体的に記入してください。 例) 全ての職員が社会福祉協議会主催の研修等を受講することができ、職員の意識向上と専門スキルの習得につながった。また、NPO法人○○○の○○さんに講師に来ていただき、職員全員参加の会議を月に1~2回程度実施したことで普段意見をあまり聞く機会がなかった職員からも事業実施についての意見を聞くことができ、対話の場づくりができた。		
今後の活動展開	事業を実施する上で得たノウハウやネットワーク等を活かして法人の活動を今後どのように展開していくのか具体的に記入してください。		

実績報告書と同じように記入してください。

申請書に記入した指標と目標値、事業終了後の実績を記入してください。

※欄が足りない場合は、適宜用紙を追加してください。

(様式第7号—関係書類2)

事業収支計

(収入)

交付決定通知書の交付決定額と補助対象経費に補助率を乗じた額のどちらか低い方の口を■にしてください。団体への支援希望がある場合には3つ目の口を■にしてください。

項目	金額(円)	内訳
自己資金*	27,500	参加費 500円×55人=27,500円
	60,000	〇〇財団からの助成金
NPO活動推進補助金	380,816	上限：■補助交付決定額 □補助対象経費の()%=()円 □団体への支援希望額=()円
自己拠出金	7,704	
合計	476,020	

右記で■にした金額を記載してください。

からの当事業への協賛金、助成金等

項目	金額(円)	内訳 (算出根拠)
補助対象経費	賃金	227,400 常勤職員 時給1,200円×4時間×9日×5か月(9~1月分)=216,000円 ボランティアスタッフ 時給950円×3時間×2日×2人=11,400円
	報償費	48,000 講師謝礼金 「〇〇〇〇(講師名)氏」 @6,000円×4時間×2日
	旅費	59,000 ボランティアスタッフ交通費 1,000円×2日×2人=4,000円 講師交通費 福岡-羽田往復 45,000円 宿泊費 10,000円
	印刷製本費	13,000 チラシ 10円×300枚=3,000円 ポスター 1,000円×10枚=10,000円
	消耗品費	2,000 模造紙、水性マジックセット、画用紙
	食糧費	300 講師お茶代
	役務費	1,320 振込手数料 550円×1回、110円×7回
	委託料	45,000 チラシデザイン費
	借損料	80,000 ホール使用料 5,000円×4時間×2日=40,000円 撮影機材レンタル 40,000円
	小計	476,020
補助対象外経費		
	小計	
合計	476,020	

申請書に記載がなかったものや金額が大幅に増額したものは補助対象外経費となるため、この欄に記入してください。

収入合計と支出合計は必ず一致させてください。

※欄が足りない場合は、適宜用紙を追加してください。

福岡市NPO活動推進補助金 出納簿（支出）

※領収書ごとに記載

旅費

1シート内に費目が混在していても
費目ごとにシートを作成しても構いません。

日付	費目	番号	摘要	相手方	支出金額
R6. 8. 1	賃金	1	スタッフ賃金7月分 (〇〇円×〇時間)	〇〇〇〇様	15,000
R6. 9. 1	賃金	2	スタッフ賃金8月分 (〇〇円×〇時間)	〇〇〇〇様	20,000
R6. 9. 20	旅費	3	バス代 (片道〇円×〇回)	〇〇〇〇様	800
R6. 10. 1	印刷製本費	4	チラシ代 (〇円×〇枚)	〇〇〇〇株式会社	1,500
R6. 12. 20	報償費	5	イベント講師料	〇〇〇〇様	10,000
	費	6			
	費	7			
	費	8			
	費	9			
	費	10			
	費	11			
	費	12			
	費	13			
	費	14			
	費	15			
	費	16			
	費	17			
	費	18			
	費	19			
	費	20			
	費	21			
	費	22			
	費	23			
	費	24			
	費	25			
	費	26			
	費	27			
	費	28			
	費	29			
	費	30			
	費	31			
	費	32			
	費	33			
	費	34			
	費	35			
合 計					47,300

1～3月は年が変わるため注意してください。

スタッフや講師の氏名、業者名など
領収書の発行者と一致させてください。

収支計算書の費目や内訳に沿って記載してください。
最後に計算間違いがないか必ず確認

収支計算書の費目ごとの小計
もしくは支出の合計と
一致させてください。